



J R 姫路駅北口からまっすぐに延びる大手前通り。その正面には堂々たる姫路城が見える。



右から「純米大吟醸 ぎくのしずく」3,000円（720ml）と、「純米 灘菊」1,250円（720ml）。



酒蔵の見学コースには、創業当時の酒造りの道具が展示されている。

灘菊酒造

〒兵庫県姫路市手柄1-121
☎079-285-3111
☎直売所10:00AM~6:30PM
12月31日~1月3日休

姫路

城下町で楽しむ播磨の銘酒、逸品、海の幸

都市に溶け込む

天守を仰ぎ見て歩く

古くから「播磨」とよばれるこの地では、豊かな食文化や伝統産業の品にふれるのも、旅の大きな魅力のひとつだ。

1910（明治43）年創業の「灘菊酒造」は、約2700坪の敷地に、昭和30年代まで使用されていた木造酒蔵が立ち並び、昔ながらの酒造りの道具などが見学できる。直売所では、蔵元杜氏が小仕込みで醸す酒を利き酒で楽しめる。

播磨は日本酒製造において歴史があり、1300年以上前に編纂された『播磨国風土記』には、麴を使った日本酒の造り方が登場している。地元の名産品を揃える「播磨産館」でも、7酒蔵50種類以上の地酒を販売。また、伝統の白くなめした革に、独特の工法で模様を入れる「姫革細工」も取り扱う。遠浅の砂地が多い播磨灘で揚が

江戸時代から続く伝統工芸、姫革細工のブックカバー。文庫本サイズ各3,780円(税込)。



播産館

〒兵庫県姫路市南駅前町123
☎079-289-2835
🕒9:00AM~7:00PM 12月29日~1月3日休



姫路の地酒コーナー。JR姫路駅前にあるので、みやげとして買うのに便利。

カウンター席と掘りごたつ式の小上がりがあり、落ち着いた雰囲気。



白小豆(しろしょうず)を使った黄身餡を求肥で包んだ「玉椿」。1個129円(税込)。



アーケードのある「西二階町商店街」のなかで、老舗の風格を感じさせる店構え。

伊勢屋本店 西二階町店

〒兵庫県姫路市西二階町84
☎079-288-5155
🕒8:30AM~6:30PM 元日休

客室は全17室。写真はローベッドと檜露天風呂があるデッキ付きの客室。



夢乃井庵 タやけこやけ

〒兵庫県姫路市夢前町前之庄187
☎079-336-0457
🕒1泊2食付26,000円~
(2・3名1室利用時の1名様料金、サービス料込)



冬季の夕食の一例。旬の食材を使った、見た目にも美しい創作料理が一品ずつ運ばれる。



あなご料理 柊本店

〒兵庫県姫路市十二所前町88
☎079-284-1239
🕒11:00AM~1:30PM (L.O.)、5:00PM~10:00PM (L.O.)
(日・祝は~9:00PM (L.O.)) 水曜休

る新鮮なアナゴの料理を食べさせ
る「あなご料理 柊本店」や、11
代將軍・徳川家斉の娘と姫路城主・
酒井忠学との婚礼の際に作られた
和菓子「玉椿」を製造・販売する
「伊勢屋本店 西二階町店」へも出
かけた。

そして、宿泊は「夢乃井庵 夕
やけこやけ」へ。自然あふれる里
山で、ほっこりくつろげるこの宿
は、全客室に温泉の露天風呂を完
備。広大な姫路城の散策で疲れた
体をいやしてくれるだろう。

※価格は税別。L.O.=ラストオーダー